【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	CQ1-3
対象	高濃度乳房
介入	ABUS+MG
対照	MG

エビデンスの強さはRCTは"強(A)"からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
* 各ドメインは"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階
** エビデンスの強さは"強(A)"、"中(B)"、"弱(C)"、"非常に弱(D)"の4段階
*** 重要性はアウトカムの重要性(1～9)

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非一貫性*	不精確*	非直接性*	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	リスク人数(アウトカム率) 対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)	効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
死亡率減少	0																	9	
感度	コホート研究／4	-1	0	0	-1	0	0	210	131	62.4%	228	211	92.5%	RD	0.28	0.22-0.35	弱(C)	8	
要精査率(上昇)	コホート研究／4	-1	-2	0	-1	0	0	26829	5095	19.0%	27487	2723	9.9%	RD	0.05	-0.04-0.13	非常に弱(D)	7	
費用(増加)	0																	6	

コメント(該当するセルに記入)